

小児睡眠時無呼吸症症例の終夜睡眠ポリソムノグラフィ（PSG）の評価と手術の有用性に関する研究

1. 研究の対象

2010年8月から2016年2月まで、当院にて小児睡眠時無呼吸症のためPSGを受けられた方を対象に行っています。

2. 研究目的・方法

- ①小児睡眠時無呼吸症にてPSGを行い、手術を行った例と行わなかった例を比較し、それぞれの特徴を明らかにすることを目的としています。
- ②手術による小児睡眠時無呼吸症の改善度を明らかにするために、手術前後の終夜睡眠ポリソムノグラフィ（PSG）による改善度を比較検討しています。
- ③小児睡眠時無呼吸症による自覚症状、身長ならびに体重の改善度と治療による限界を明らかにするために、初診時からの自覚症状の質問紙調査ならびに身長と体重の記録について変化を検討しています。
- ④研究期間は倫理委員会承認日～2030年3月31日までになります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術や薬による睡眠時無呼吸症の治療歴、PSGの結果、身長と体重、質問紙調査結果、生年月日、カルテ番号を用いています。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の研究責任者：

高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2393

高知大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 小森正博（講師）